

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

基本理念

社会に対し社会性を充分発揮してその存在価値を高め、社員個々の幸福を勝ち取り、企業の維持、発展をならしめること

売上高
17065百万円

営業利益
3615百万円

営業利益率
21.2%

2 中長期の経営戦略

1. 生産能力増強

国内における増産体制構築のための設備投資を順次進める。品質管理の高度化と社外パートナーとの連携強化を通じて生産能力向上を目指す

3. 業務効率化

業務フロー見直しを進め業務自動化・効率化等のDXを推進。テレワーク・会議システム等効率化に資するシステムツール活用を図る

2. 営業力強化

高付加価値製品の開発と拡張により石英・シリコン製品の量産品マーケット拡大を目指す。火加工製品等高難易度製品の拡大を図る

4. 経営基盤強化

サステナビリティ強化とコーポレート・ガバナンス強化への対応を進める。財務指標や株価を意識した経営を行いIR機能強化を図る

3 対処すべき課題

① 不透明な経済環境への対応

- ・国際情勢不安定に伴う食糧・エネルギー価格高騰への対応
- ・金融政策変化による影響の先行き不透明性への注視
- ・市況回復見据えた設備投資による受注環境改善の実現

② 半導体市場への対応

- ・AI半導体需要拡大・5G・自動運転本格化に伴う中長期需要拡大への対応
- ・世界各地での半導体政府補助計画に対応した受注拡大
- ・半導体市場の底堅い潜在需要を活かした事業拡大

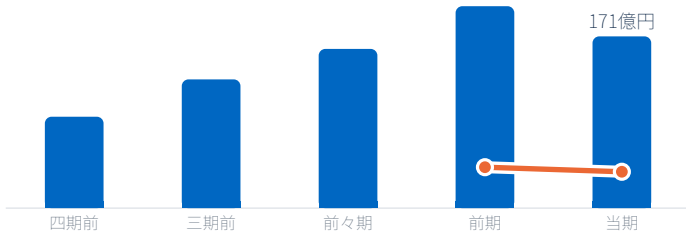
③ 経営統合による価値創造

- ・2024年10月1日付でジーエルサイエンス株式会社との共同持株会社設立による経営統合
- ・グループ全体の持続的成長と企業価値向上の実現
- ・ノウハウ共有を通じた経営強化と利害関係者への貢献

面接で使えるポイント

- ・経営統合によるグループシナジーを通じた2025年3月期～2027年3月期の新中期経営計画達成への貢献
- ・AI半導体需要拡大・5G・自動運転本格化に伴う半導体市場の中長期トレンド対応での役割
- ・「道は一つ、共に進もう」というスローガンのもと全員経営実現への参画

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
171億円営業利益率
21.2%財務健康度
81点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 41.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
548万円平均年齢
38.5歳平均勤続
12.3年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

